

平成20年度住居表示審議会 会議録

年月日	平成21年1月29日(木) 午後2時から午後3時まで		
会議名	平成20年度住居表示審議会	場所	議事堂 第2委員会室
出席者名	審議会委員：白井委員、後藤委員、伊藤委員、小清水委員、長本委員、長谷川委員、 渡部委員、飯島委員、柳川委員、今委員 まちづくり事業部：渡辺部長・小宮課長・石田上席課長代理・二之宮課長代理・杉山主査・ 水嶋主任・大島主事・小泉主事		
開催形態	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者	0名

会議内容要旨

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 市長あいさつ
- 4 正副会長の選出 (委員の互選により、会長：伊藤委員、副会長：長谷川委員)
- 5 議事事項
 - (1) 平塚市住居表示整備事業について

小宮課長より、パワーポイントを使っての説明。(内容は別紙参照)

(委員) 地区内には一方通行や進入禁止の道路があるのか。

→ 区画整理区域内には一方通行路はない。現道でも、ないと思う。

(委員) 検討中の区域については、町名のみでの検討で、町割りは検討されていないのか。黄色の区域に関しては東海大学が大部分のようだが。

→ 赤で塗られている区域は検討に向けて、自治会に説明に伺っている段階であり、町名・町割りともに、議論はこれからという状況にある。黄色で塗られている区域は、大部分が東海大学の敷地であり、町を割ることなく、一つの町が想定されている。町名は、推進協議会(原案)に沿って、検討しているとの感触を得ている。

(委員) 19ページの区域と17ページの区域が合致していないように思うが、何故か。

→ 具体の町名・町割りを自治会や推進協議会とも協議していく中で、当面は住居表示の実施を見送りたいという区域を、一旦ははずす形となった。ただし、実施予定区域には入っているので、地元の意向次第ということになるが、現状では第1期、第2期に含めるのはすぐわないということで、のぞいた経過がある。その部分が19ページと17ページの違いとなっている。

(委員) 町名の検討過程で、地元で歴史上由来ある名称などは、机上に上がったのか。

→ 議論の中では、王子之台や塚越、地徳下などの小字を活かすという案も検討された。しかし、地元自治会、推進協議会の場、ともに「真田」「北金目」という名称を残したいという意見が多かったため、今回のような原案となった。
 - (2) その他

特になし
- 6 閉会